

【質疑要旨】		報告者	政策企画課	新井
名 称	「第6次基本構想・第2期基本計画(案)」地域説明会(鶴瀬西交流センター)			
日 時	令和7年9月30日(火) 午後7時00分～午後8時50分			
場 所	鶴瀬西交流センター 多目的ホール			
出席者	説明担当員 質疑対応員	市長、副市長、教育長、各部長		
	事務局	政策企画課		

【意見・質疑応答】

■質問者

①ホームページのチャットボットについて、検索機能として虫眼鏡の検索アイコンとどのようにすみ分けているのか。

②ららぽーと富士見前の産業団地に鶴瀬駅からどのようにアクセスするのか気になっている。産業団地までのバスを増やすと二酸化炭素の排出も気になる。自転車で駅から市役所まで行く方もいるが、そのようなルートの交通の便についてどのように考えているか。

➤回答（総務部長）

①すみ分けについては、チャットボットについては回答のパターンをあらかじめ準備しておき、キーワードなどによる検索から適切な回答を引用してくるものとして運用をしている。

➤回答（市長）

②産業団地へのアクセスについては現状、駅からららぽーと富士見まで運行しているバスを延伸することが現実的と考えている。事業者の皆様と、市と、さらに県を交えて協議をする場があるので、その場でも合理的なアクセスの方法を考えていきたい。

二酸化炭素の問題についても、現在東武バスさんには水素バスを1台運行していただいております。そうしたものをこれからも検討の材料としていきたい。

■質問者

公設公営の保育所は今後どうなっていくのか。建物の老朽化が進んでいるので今後どうなるのかお聞きしたい。

➤回答（市長）

現在市立の保育所は6か所あり、それぞれ建物の状況に関する調査は済ませている。その中で、第3保育所と第5保育所については改修、建替えが必要という判断をしている。

子どもたちが過ごす場所として我々も決断を急ぎたいと考えており、統合などの案も検討しているところであり、決まり次第皆様にもご報告をさせていただきたい。

■質問者

市役所の庁舎について、今我々が住んでいる富士見市は埼玉県南部に位置しており、各地で線状降水帯の発生などによる浸水被害が発生している。

それを考えると、現在の市役所の場所は荒川の高さと変わらないため、いざという時に使えるように防水対策についてはしっかりと施してほしいと考える。

➤回答（市長）

荒川が決壊した場合には市役所周辺の浸水深は5mと想定されており、それに対応できる

ように具体的には1階には窓口等は設置せず、ピロティや会議室など、浸水しても問題ない構成としている。

ご指摘のような設計思想を持って進めさせていただいている。

以 上